



BABY&Me®



取扱説明書

保証書

BABY&Me
装着のしかた



この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取扱いかたを示しています。この取扱説明書をよくお読みの上、製品を安全にお使い下さい。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管して下さい。

取扱説明書 INDEX

ご使用時期の目安／使用上の注意	02
ヒップシートキャリアONE-S	03
各部の名称	04
設置方法	05
その他の付属品について	08
シーズンカバーの開け方	09
ヒップシートキャリアのたたみ方	09
ストラップの収納方法と、長さ調節の方法	10
装着方法：対面抱っこ	10
装着方法：前向き抱っこ	14
装着方法：おんぶ	16
オプション ベビーキャリアパーツ	19
各部の名称	20
装着方法：対面抱っこ	21
装着方法：おんぶ	24
スモールサイズへの変更の仕方	25
ベビーキャリアのたたみ方	27
オプション 新生児パッド	29
各部の名称	30
装着方法	31
対面抱っこ 新生児パッド&ヒップシートキャリア	31
対面抱っこ 新生児パッド&ベビーキャリア	32
安全について	34
点検・お手入れ・保管方法	35
Q & A	36
保証書	37

ご使用時期の目安



△使用上の注意

*月齢は目安です

●縦抱っこ《対面抱っこ》

(ヒップシートキャリア) : 4ヶ月頃(首がしっかりすわってから)~48ヶ月頃まで

(ベビーキャリア) : 4ヶ月頃(首がしっかりすわってから)~36ヶ月頃まで

●縦抱っこ《前向き抱っこ》 : 7ヶ月頃(腰がしっかりすわってから)~48ヶ月頃まで

●おんぶ(ヒップシートキャリア) : 7ヶ月頃(腰がしっかりすわってから)~48ヶ月頃まで

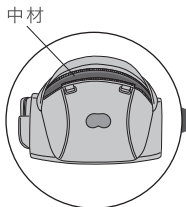
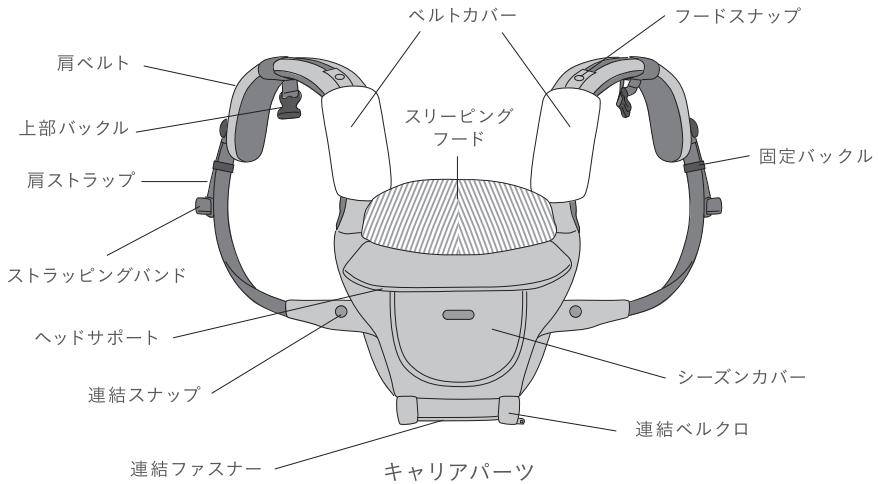
(ベビーキャリア) : 4ヶ月頃(首がしっかりすわってから)~36ヶ月頃まで

※ヒップシート単体は縦抱っこ、横抱っこに、お使いいただけます。※首がしっかりすわる4カ月頃まではヒップシートを授乳や横抱っこの補助具としてのみご使用下さい。※ヒップシート単体で使用するときはお子さまが落下しないようしっかりと両手で支えて下さい。※~20kgまでのお子さまにご使用いただけます。お子さまの成長に合わせてご使用下さい。※対面抱っこ・前向き抱っこは、お子さまが大きくなると視界の妨げになる場合がありますのでご注意下さい。※13kg以上のお子さまを長時間抱っこする場合は、肩や腰への負担をお気をつけ下さい。※ベビーキャリアでは、前向き抱っこはできません。

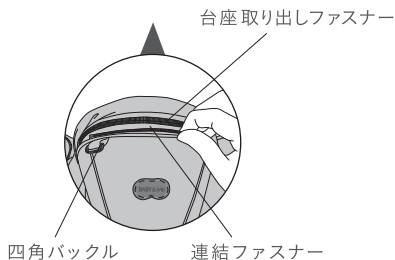
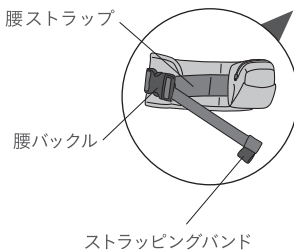
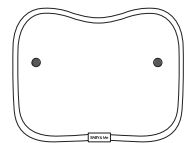
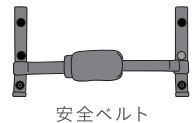
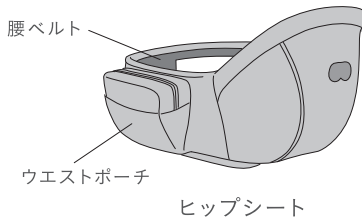
ヒップシートキャリア ONE-S

各部の名称 製品を取り出したときに

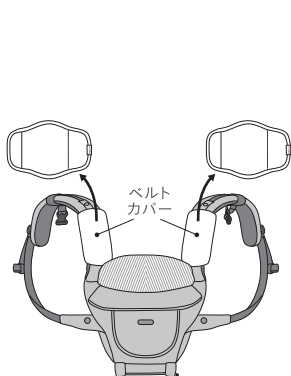
- 製品を取り出した後は、部品がそろっているか、破損がないかを確認して下さい。
- 欠品や破損の際は、弊社カスタマーセンターまですみやかにご連絡下さい。



※中材は入れた状態で使用します。
紛矢にご注意下さい。

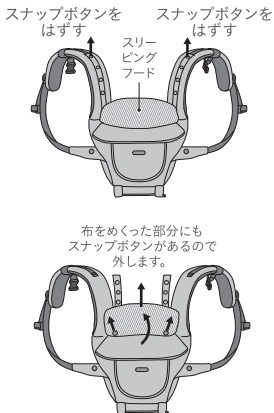


設置方法 ご使用の前に



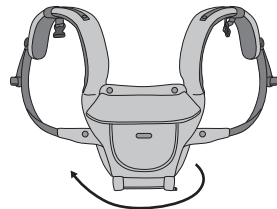
1 | 付属品(ベルトカバー)を外す

キャリアパーツから、梱包時に装着されているベルトカバーを取り外します。



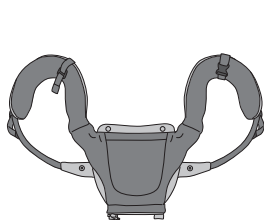
2 | 付属品(スリーピングフード)を外す

キャリアパーツから、梱包時に装着されているスリーピングフードを取り外します。



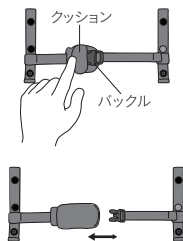
3 | 裏返して背面側に向ける

ベルトカバーと、スリーピングフードを外した状態のキャリアパーツを、裏返します。



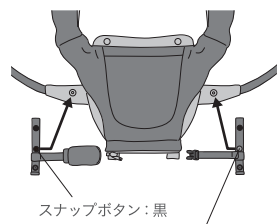
4 | 背面側の状態

キャリアパーツを裏返すと、上図ようになります。



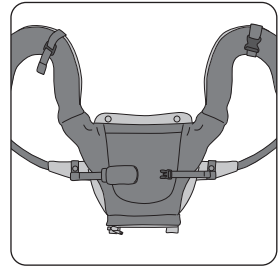
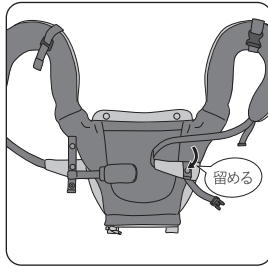
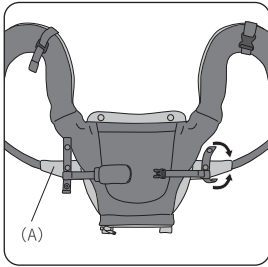
5 | バックルを外した安全ベルトを用意

安全ベルトを用意します。



6 | 安全ベルトと肩ベルトを繫げる

二つに分かれた安全ベルトのうち、グレーのスナップボタンがある方を右側に、黒のスナップボタンがある方を左側に、装着します。

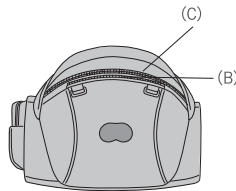
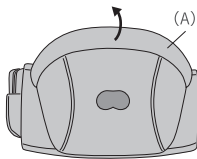


7 | 肩ベルトに巻きつけて取り付ける

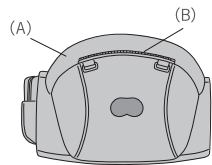
キャリアパーツのボタンを留めて、肩ベルトの (A) に巻きつけたあと、安全ベルトのボタンを留めます。

8 | 左右に安全ベルトを取り付けて完成

両方の安全ベルトを取り付けると、上図のようになります。



※上部のファスナー (C) は、洗濯の際にヒップシートの中材を取り出すためのファスナーです。



9 | ヒップシートを用意

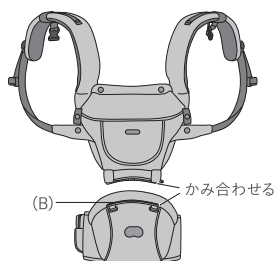
ヒップシートを用意し、上部の布 (A) をめくります。

10 | 連結用のファスナーを取り出す

布の下にふたつのファスナーがあります。下のファスナー (B) と連結ベルクロを使用し、キャリアパーツと連結します。

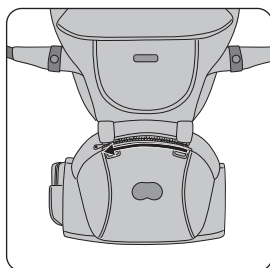
11 | 連結用のファスナーをむき出しにする

ファスナー (B) を引き出した状態で上部の布 (A) を元に戻します。



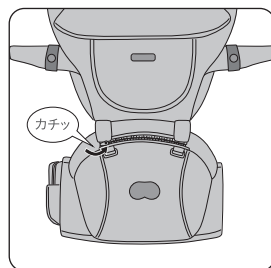
12 | キャリアパーツと 連結させる

キャリアパーツ下部のファスナーと、ヒップシートの、先ほど引き出したファスナー(B)を噛み合わせます。



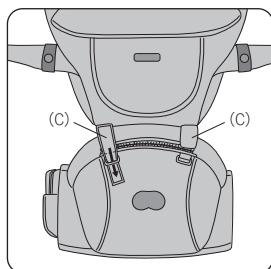
13 | 噛み合わせた ファスナーを閉める

ファスナーを閉めます。



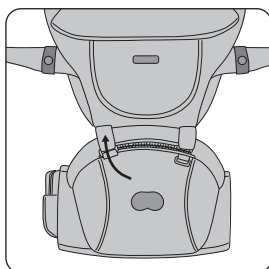
14 | ファスナーの 持ち手を留める

ファスナーを閉めきったところで、持ち手を折り返します。「カチッ」という音がするまで倒して下さい。

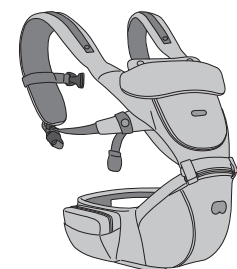


15 | 連結ベルクロを 四角バックルに通して留める

キャリアパーツの連結用ベルクロ(C)をはずし、ヒップシートの四角バックルに通していきます。



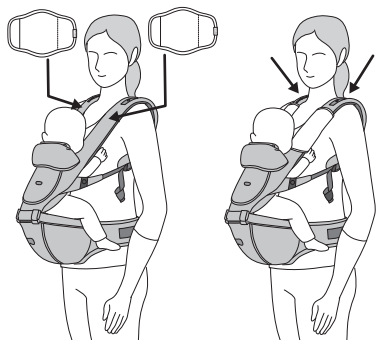
※上に引き上げすぎないようにご注意ください。ベルクロのほつれの原因になります。



16 | ヒップシートと 連結して完成

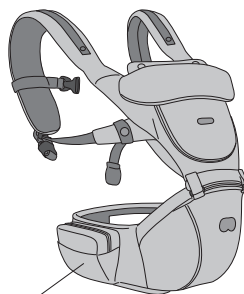
四角バックルを通した連結ベルクロを、再度留めます。どちらのベルクロも同じように留めて下さい。

その他の付属品について



●ベルトカバー

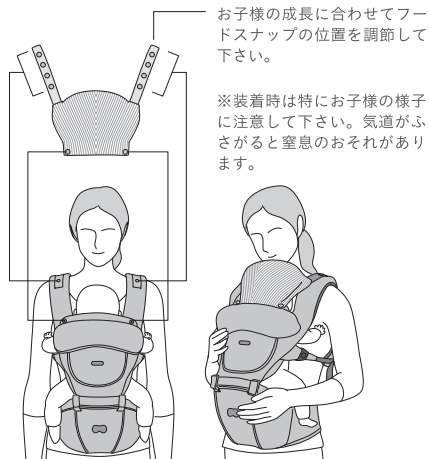
ベルトカバーは肩ベルトに巻きつけ、ベルクロで留めて装着します。ベルトカバーを使用すれば、より清潔に使用できます。



ウェストポーチ

●ウェストポーチ

小物入れなどにご活用下さい。



お子様の成長に合わせてフードスナップの位置を調節して下さい。

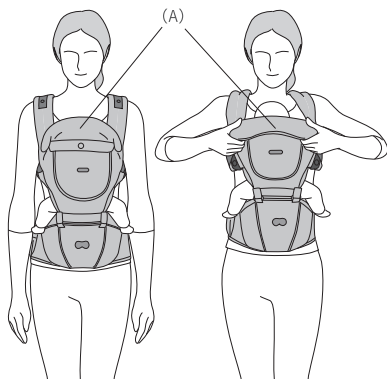
※装着時は特にお子様の様子に注意して下さい。気道がふさがると窒息のおそれがあります。

●スリーピングフード

お子様が寝ている時に使用すると首が安定します。風よけや日差しよけにもなります。

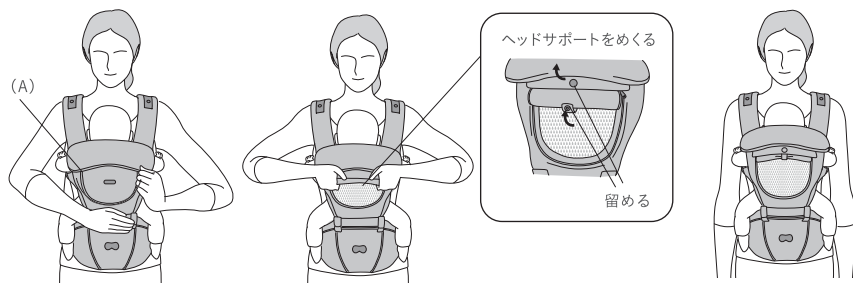
お子様が小さい場合

ヘッドサポート(A)を折り返して使用すると、お子様の頭を包み込むことができます。



シーズンカバーの開け方

シーズンカバーを開けると、メッシュ地になります。



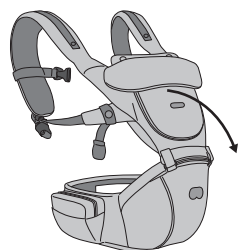
1 | ファスナーを開け シーズンカバーを巻き上げる

シーズンカバーのファスナー(A)を開け、シーズンカバーを巻いて丸め、カバーの下にある留め具とヘッドサポートの下にあるボタンを留めます。

2 | 温度調整で快適に

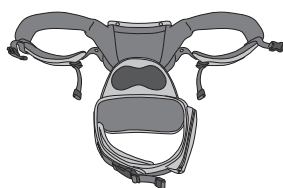
夏はメッシュ地で涼しく、冬はシーズンカバーを装着して温かく、一年中快適にお過ごしいただけます。

ヒップシートキャリアのたたみ方



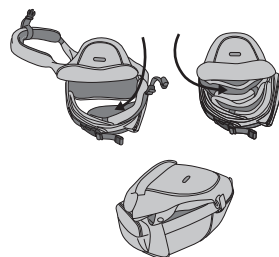
1 | キャリアパーツ 部分を前に倒す

キャリアパーツ部分を前にたおします。



2 | 前に倒した状態

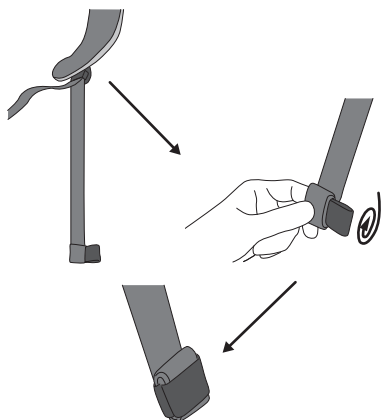
キャリアパーツ部分を前に倒すとこのように見えます。



3 | 肩ベルトを内側に 折りたたみ完成

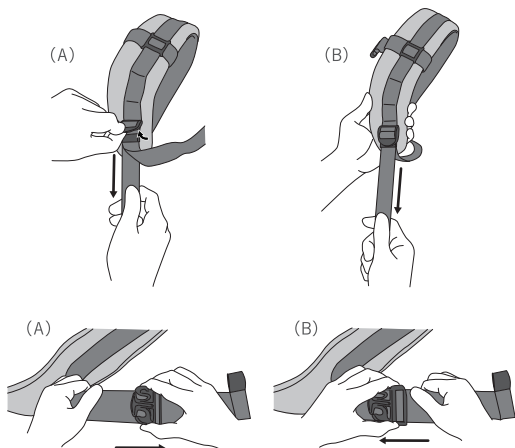
腰ベルトの環の内側に肩ベルトを折りこみ、完成です。

ストラップ収納方法と、長さ調節の方法



●ストラッピングバンド

肩ベルトの長さ調節後、余ったストラップをくるくると巻き、最後にストラッピングバンドで留めて収納します。



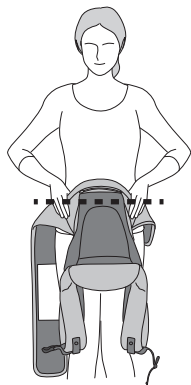
●肩ベルト・腰ベルト

(A) 長くする方法：バックルを持ち上げ、ストラップを引っ張り伸ばす。

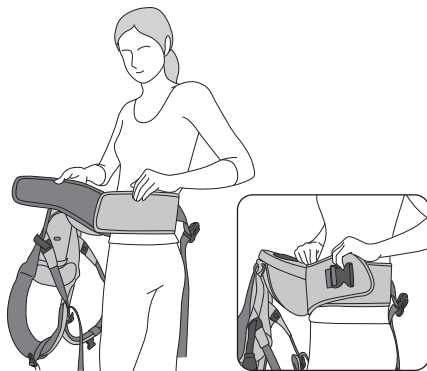
(B) 短くする方法：余ったストラップを引っ張り縮める。

装着方法：対面抱っこ

使用時期の詳細は2ページをご覧ください。



体形により多少の差異があります。一番負担の少ない位置に合わせて下さい。



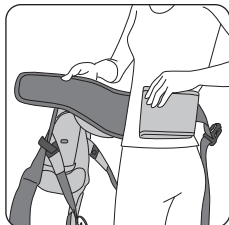
1 | 腰ベルトの装着位置を決める

ヒップシートを装着者のおなかに合わせます。お子様のお尻が装着者の方のおへそに来る位置が目安となります。

2 | 腰ベルトをきつく締める

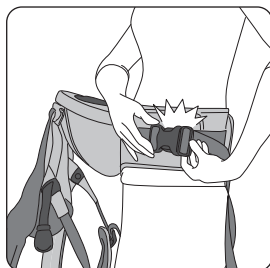
腰ベルトをきつく締め、ベルクロをしっかりと留めて下さい。締め方が緩いと、お子様を乗せた際に負荷が大きくなる可能性があります。

細身の方の場合



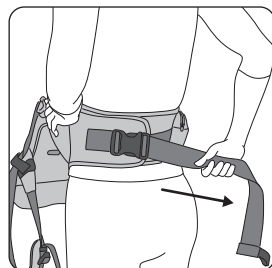
細身の方は、ベルクロを内側に一度折ってから装着するとしっかりと留められます。

※マジックテープの粘着面が、服にあたらないようにご注意ください。



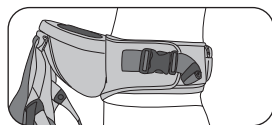
3 | バックルを留める

バックルを留めます。



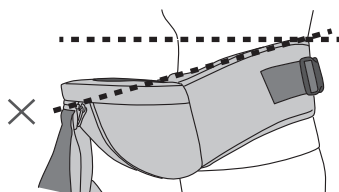
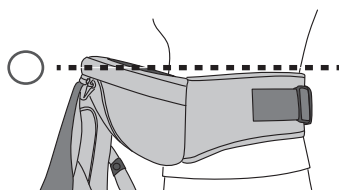
4 | ベルトでしっかりと締める

必要な場合はベルトの長さを調整して下さい。



5 | 余ったベルトをまとめる

余ったベルトは、くるくると巻くようにして好きな位置までたたみ、ベルトの先端についているストラッピングバンドで留めて下さい。



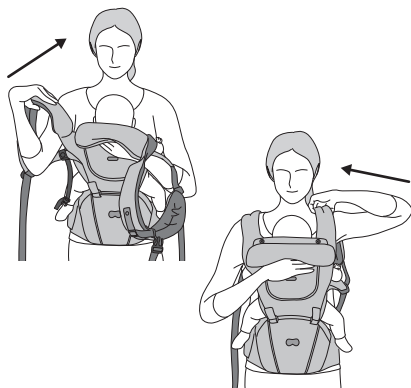
6 | 腰ベルトの位置を横から見て平行に

腰ベルトは横から見たときに平行になるように装着して下さい。



7 | お子様を対面式に ヒップシートに乗せる

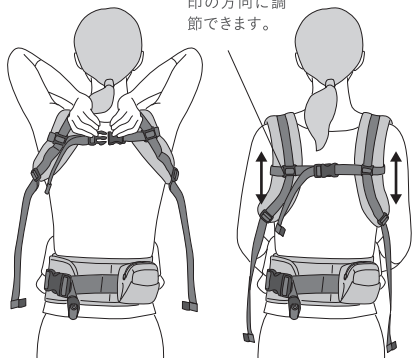
お子様を両手で支えながら、装着者と対面した状態でヒップシートに乗せます。



8 | 肩ベルトに 片方ずつ腕を通す

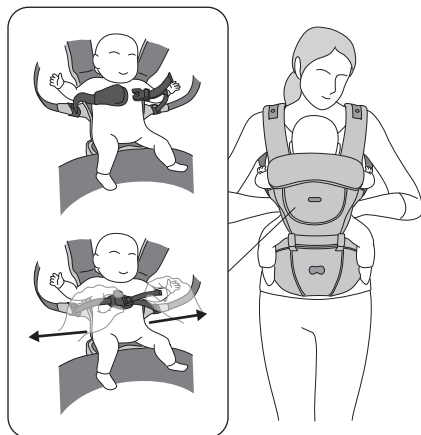
肩ベルトに片方ずつ腕を通します。このとき、お子様が落下しないよう、片手で支えながら行って下さい。

上部バックルの
高さは、矢
印の方向に調
節できます。



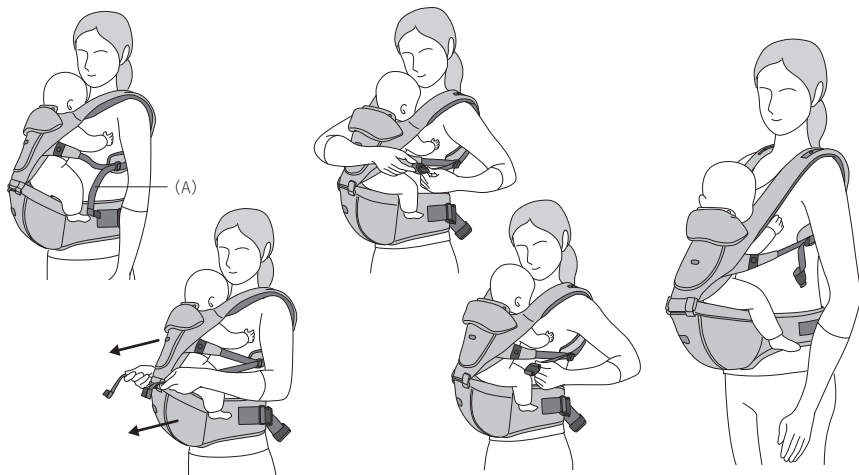
9 | バックルを留める

肩ベルトが両肩の同じ位置にある状態で、上部バックルを留めて下さい。



10 | 安全ベルトをお子様に着る

安全ベルトを、お子様のおなかの部分で装着し、両サイドからストラップを引っ張って長さを調節して下さい。



11 | 肩ベルトのストラップの長さを調節

肩ベルトのストラップ (A) を矢印の方向に引っ張り、長さを調整します。

12 | 余ったベルトをまとめる

余ったベルトを巻き、ストラッピングバンドで留めます。

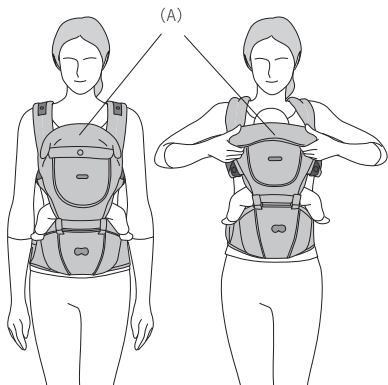
13 | 完成

完成です。

※お子様を降ろす際は、抱く時と逆の手順で行って下さい。

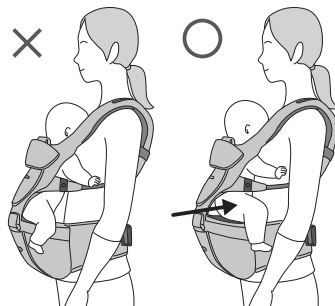
お子様が小さい場合

ヘッドサポート (A) を折り返して使用すると、お子様の頭を包み込むことができます。



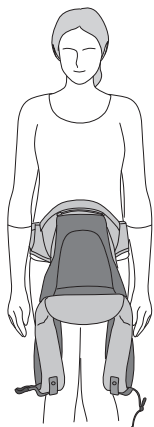
注意

対面抱っこの際にお子様のお尻が下がっていると、お子様に負担がかかってしまいます。その場合は、お子様のお尻を装着者の体に引き寄せるようにして下さい。



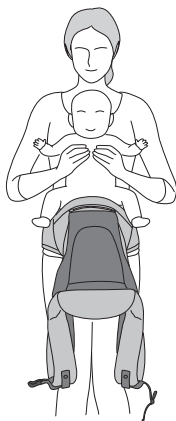
装着方法：前向き抱っこ

使用時期の詳細は2ページをご覧ください。



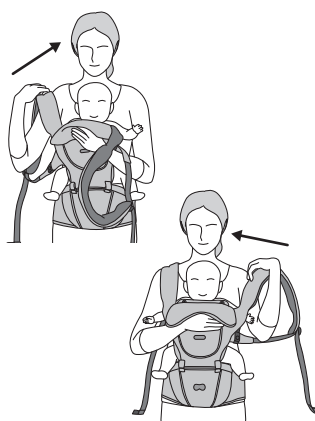
1 | 腰ベルトを装着

対面抱っこの際と同じように、腰ベルトを装着します。



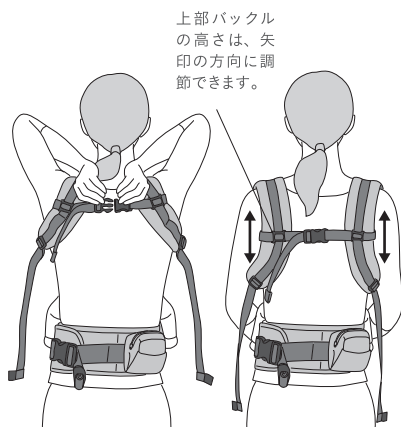
2 | お子様を前向きにヒップシートに乗せる

お子様を両手で支えながら、前向き状態でヒップシートに乗せます。



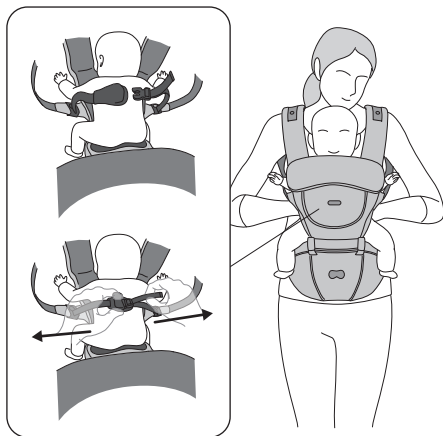
3 | 肩ベルトに片方ずつ腕を通す

肩ベルトに片方ずつ腕を通します。お子様が落下しないよう、片手で支えながら行って下さい。



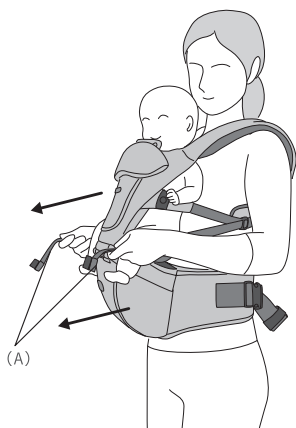
4 | バックルを留める

肩ベルトが両肩の同じ位置にある状態で、上部バックルを留めて下さい。



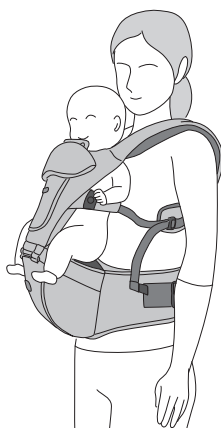
5 | 安全ベルトをお子様装着

安全ベルトを、お子様の背中中の部分で装着し、両サイドからストラップを引っ張って長さを調節して下さい。



6 | 肩ベルトのストラップの長さを調節

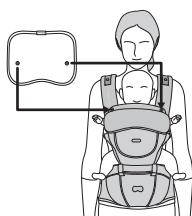
肩ベルトのストラップ(A)を矢印の方向に引っ張り、長さを調整します。



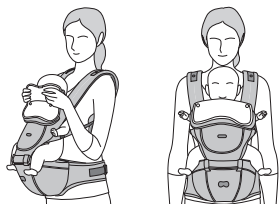
7 | 完成

肩ベルトのストラップが余っている部分を巻いてストラッピングバンドで留めれば、前向き抱っこは完成です。

※お子様を降ろす際は、抱く時と逆の手順で行って下さい。



よだれカバーは、スナップボタンで留め、余った部分は内側に折りこんでください。

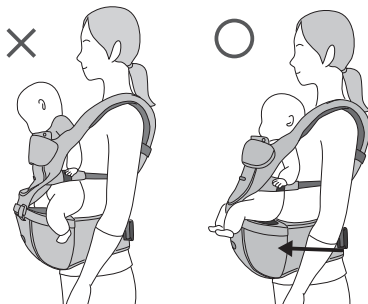


よだれカバー取り付け方法

前向き抱っこの際は、前向き専用のよだれカバーを装着することで、より清潔にヒップシートキャリアを使用することができます。

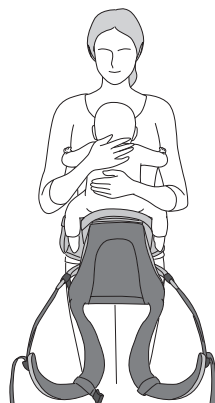
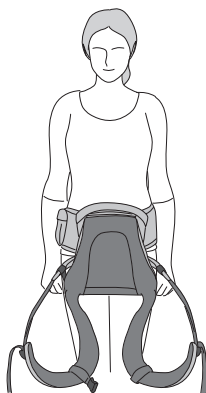
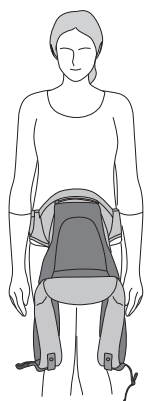
注意

前向き抱っこの際にお子様の前めりになっていると、お子様に負担がかかってしまいます。その場合は、お子様のお尻を少し前に出し、お子様が装着者の体にもたれかかるようにして下さい。



装着方法：おんぶ

使用時期の詳細は2ページをご覧ください。



1 | 腰ベルトを装着

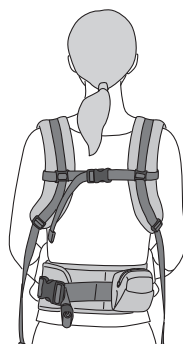
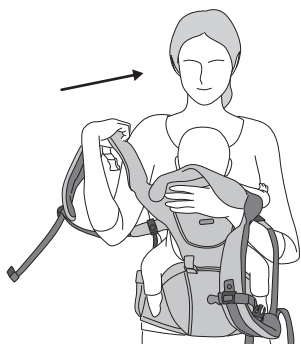
対面抱っこ、前向き抱っこの際と同様に、腰ベルトを装着します。

2 | 肩ベルトはゆるめておく

一度対面抱っこの状態を経て、腕の抜き差しを行うため、あらかじめ肩ベルトのストラップをゆるめます。

3 | お子様を対面式にヒップシートに乗せる

お子様を両手で支えながら、対面の状態でヒップシートに乗せます。

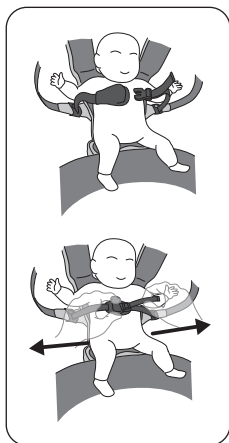


4 | 肩ベルトに片方ずつ腕を通す

肩ベルトに片方ずつ腕を通します。このとき、お子様が落下しないよう、片手で支えながらおこなって下さい。

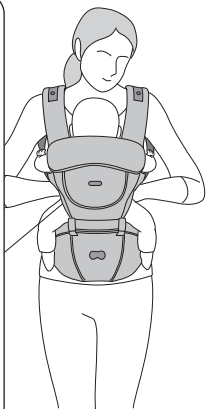
5 | バックルを留める

肩ベルトが両肩の同じ位置にある状態で、上部バックルを留めて下さい。



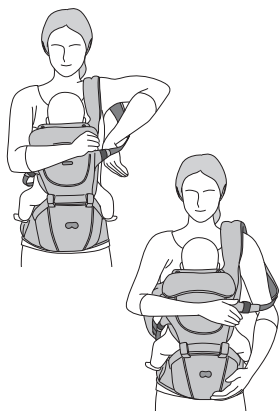
6 | 安全ベルトをお子様装着

安全ベルトを、お子様のおなかの部分で装着し、両サイドからストラップを引っ張って長さを調節して下さい。



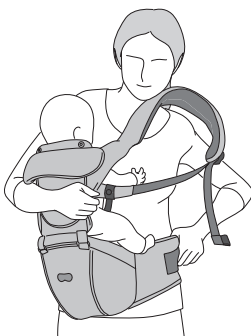
7 | 右腕を肩ベルトの上から抜く

ここから、ヒップシートキャリアを後ろに回転します。まずは、右腕を肩ベルトの上から抜きます。



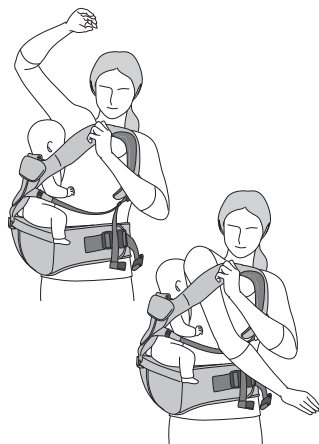
8 | 左腕を肩ベルトの下から抜く

次に、左腕を肩ベルトの下から抜きます。



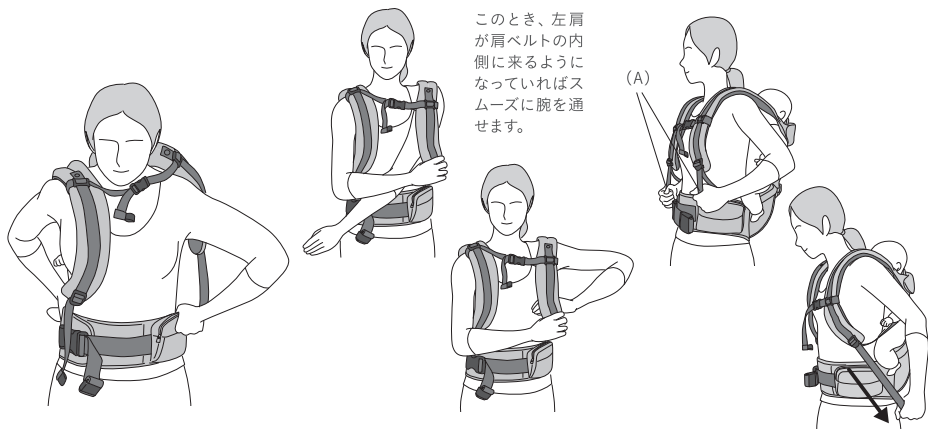
9 | 腰ベルトを後ろに回す

少し前かがみになり、腰ベルトを右から後ろに回します。



10 | 右腕を肩ベルトに通す

お子様が脇の下に来たら、お子様の頭にひじが当たらないよう気をつけながら、右腕を肩ベルトに通します。



このとき、左肩が肩ベルトの内側に来るように、なっていればスムーズに腕を通せます。

11 | さらに腰ベルトを後ろに回す

さらに腰ベルトを回し、ヒップシートキャリアが真後ろに来るようにします。

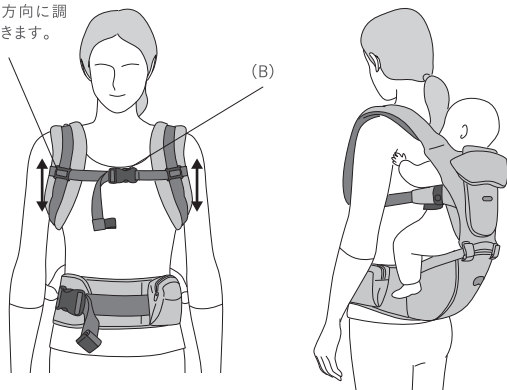
12 | 左腕を肩ベルトに通す

ヒップシートキャリアが後ろに来たところで、左腕も肩ベルトに通します。

13 | 肩ベルトのストラップの長さを調節

肩ベルトのストラップ(A)を矢印の方向に引っ張り、肩ベルトの長さを調整します。

上部バックルの高さは、矢印の方向に調節できます。



14 | バックルの高さを調節

上部バックル(B)は、体形に合わせて高さを調整して下さい。

15 | 完成

完成です。

※お子様を降ろす際は、抱く時と逆の手順で行って下さい。

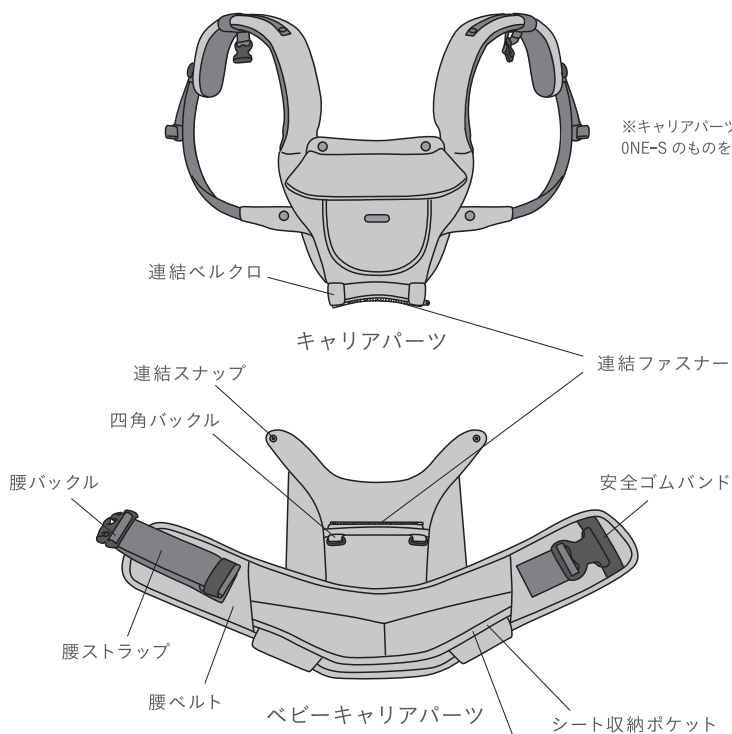
— OPTION —
ベビー
キャリアパーツ

各部の名称 製品を取り出したときに

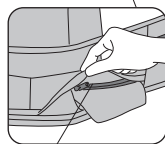
- 製品を取り出した後は、部品がそろっているか、破損がないかを確認して下さい。
- 欠品や破損の際は、弊社カスタマーセンターまですみやかにご連絡下さい。

対象月齢4ヶ月頃(首がしっかりすわってから)～36ヶ月(15kg)まで

※ベビーキャリアパーツは別売です



※キャリアパーツは
ONE-S のものを使用します。



シート調整ファスナー

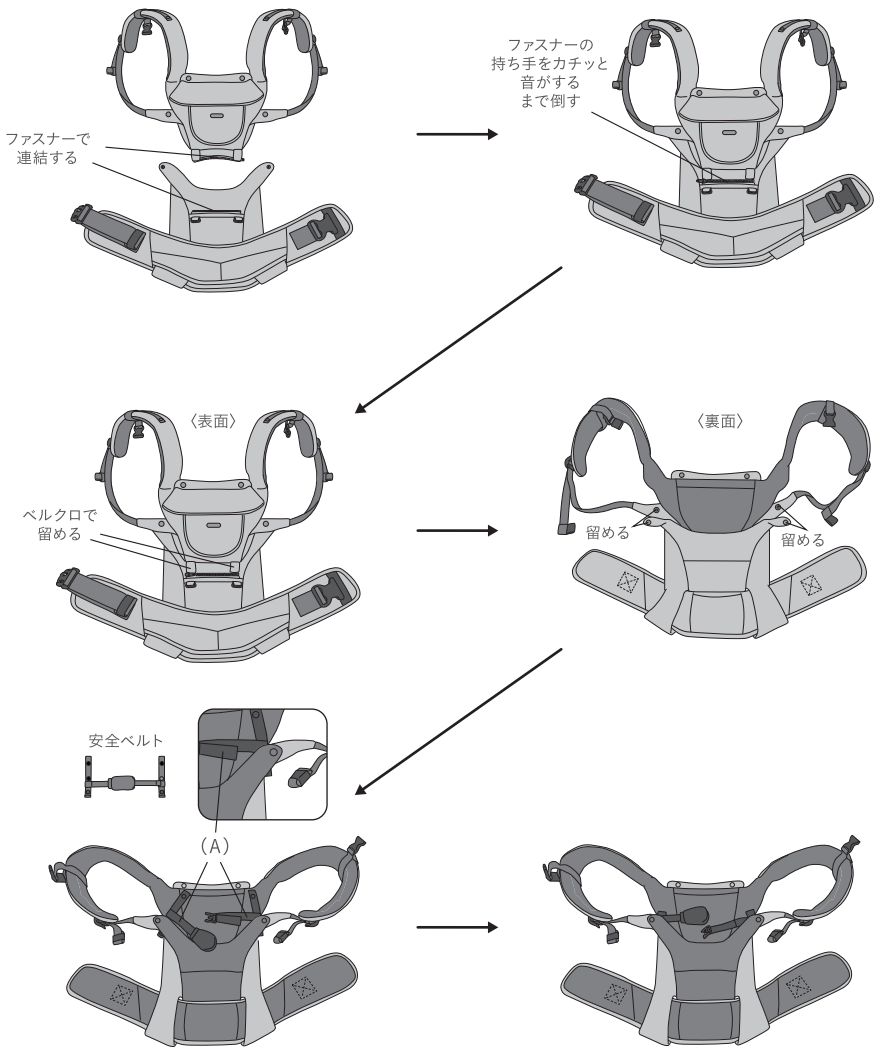


保証書

装着方法：対面抱っこ

使用時期の詳細は2ページをご覧ください。

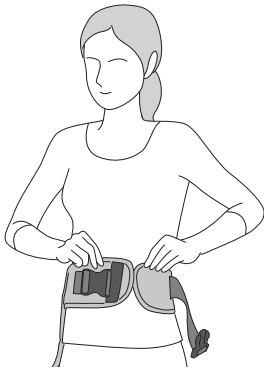
キャリアパーツに別売りのベビーキャリアパーツをつけると、ベビーキャリア（腰ベルトタイプ
の抱っこひも）として使用することができます。



ベビーキャリアパーツ

1 | 各パーツを連結する

キャリアパーツとベビーキャリアパーツを連結します。ベビーキャリアを裏返し、安全ベルトを布(A)の下を通して留めます。



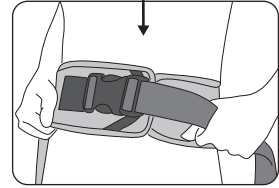
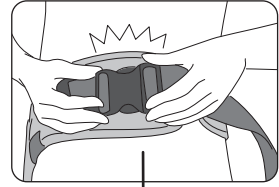
2 | 腰ベルトを巻く

ベビーキャリアパーツの腰ベルトを巻きます。



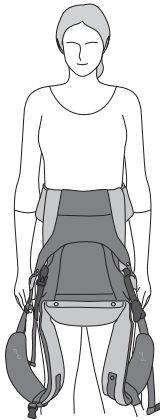
3 | 腰ストラップを安全ゴムバンドに通す

腰ストラップを安全ゴムバンドに通します。



4 | バックルを留める

腰ベルトのバックルを留め、長さを調整します。



5 | キャリアパーツを正面に持ってくる

キャリアパーツが正面に来るようにします。



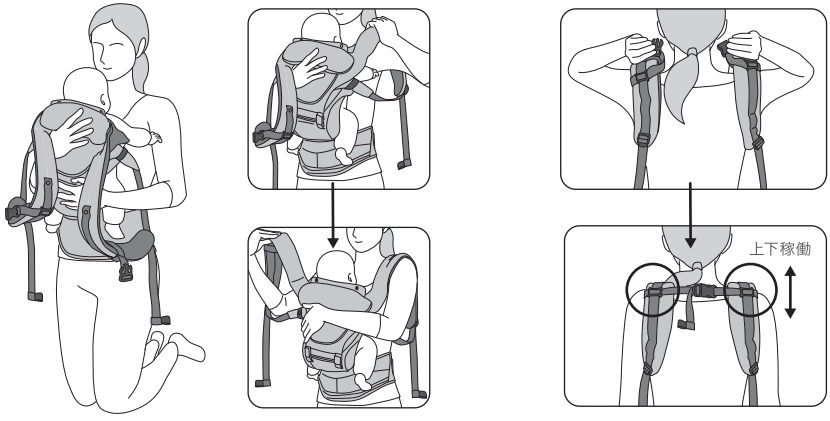
6 | 膝立ちの姿勢になる

お子様を乗せる前に、安全のため、膝立ちの姿勢になります。



7 | お子様を抱きかかえる

お子様をベビーキャリアの上に抱きかかえます。



8 | 肩ベルトに腕を通す

キャリアパーツでお子様を包み込むようにしながら片手で
お子様を支え、片方の腕づつ肩ベルトに腕を通します。

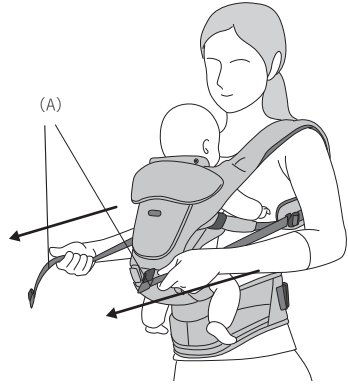
9 | バックルを留める

上部バックルを留め、
長さを調整します。



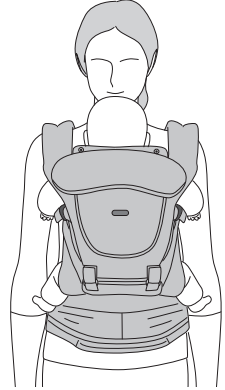
10 | 安全ベルトを お子様に装着

安全ベルトをお子様に装着し、両
サイドからストラップを引っ張っ
て長さを調整して下さい。



11 | 長さを調節

肩ベルトのストラップ(A)を矢印
の方向に引っ張り、長さを調整し
ます。



12 | 完成

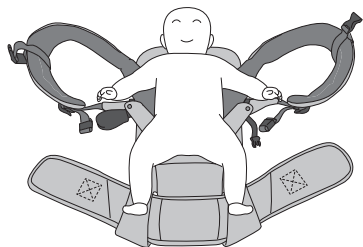
完成です。

※お子様を降ろす際は、抱く時と逆の手順で行って下さい。

装着方法：おんぶ

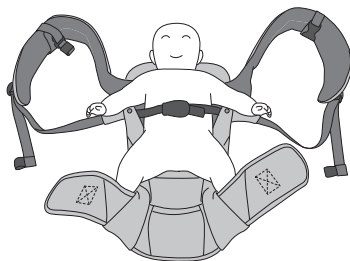
使用時期の詳細は2ページをご覧ください。

ベビーキャリアでも、お子様をおんぶすることが可能です。
ベッドやソファーなどのやわらかい台の上で装着を行って下さい。



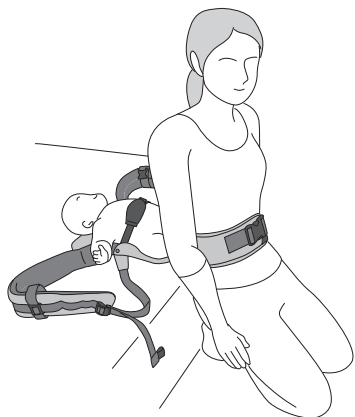
1 | お子様をベビーキャリアの上に乘せる

ベッドやソファーなどのやわらかい台の上に乗せたベビーキャリアの上に、お子様を乗せます。



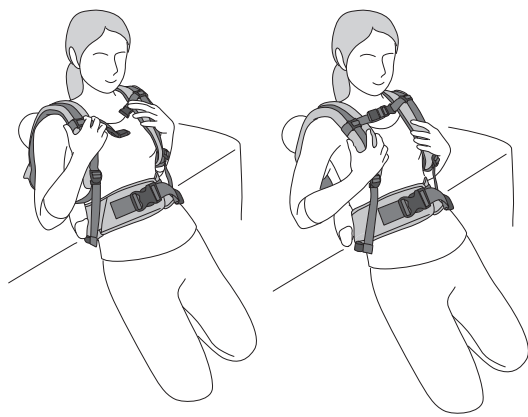
2 | 安全ベルトを留める

お子様の足が、上図のようにベビーキャリアの下になるようにしてください。また、この時点で安全ベルトを留めて下さい。



3 | 腰ベルトを装着

上図のように腰ベルトを装着します。



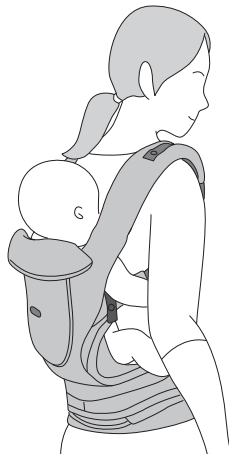
4 | 肩ベルトを腕に通しバックルを留める

肩ベルトに腕を通し、上部バックルを留めます。



5 | 肩ベルトの長さを調整

膝立ちの状態では肩ベルトの長さ調整します。



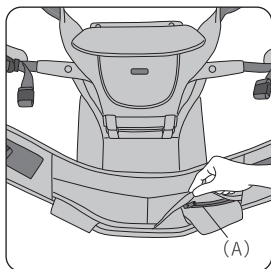
6 | ベルトをまとめたら完成

ベルトを巻いてゴムで留め、完成です。

※お子様を降ろす際は、抱く時と逆の手順で行って下さい。

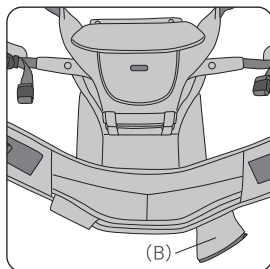
スモールサイズへの変更の仕方

お子様の体が小さい場合は、スモールサイズにすることで無理なくご使用いただけます。



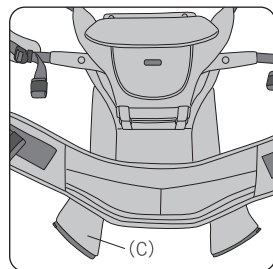
1 | 収納されていたファスナーを開ける

ベビーキャリア下部の布をめくり、ファスナー(A)を開けます。



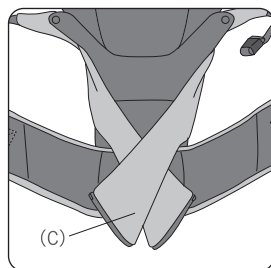
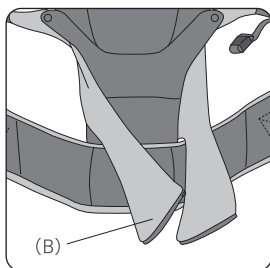
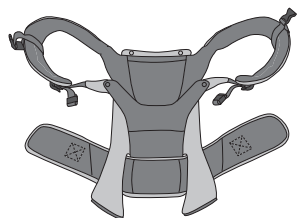
2 | サイズ調整用の布をファスナーから外す

ファスナーを外し、布(B)を引き出します。



3 | 左右とも引き出す

同じようにして布(C)も引き出します。



4 | 裏返して背面側に向ける

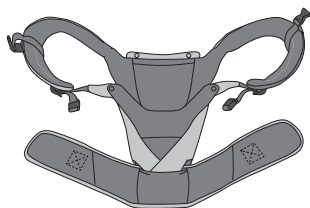
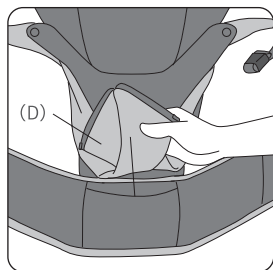
裏返しにします。

5 | 調整用の布を内側にたたむ

布(B)を内側に折りたたみます。

6 | 左右とも折りたたむ

布(C)も同様に内側に折りたたみます。



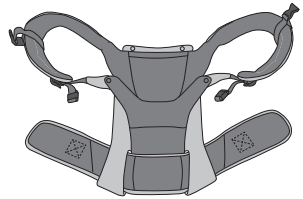
7 | 重なった布を収納する

折りたたんだ布が2枚重なっている部分を持ち、シート収納ポケット(D)に収納します。

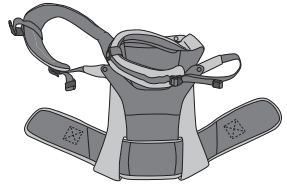
8 | 完成

ベビーキャリア・スモールサイズの完成です。

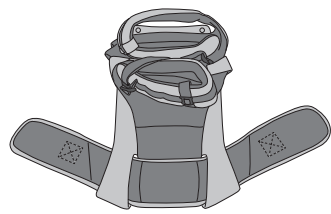
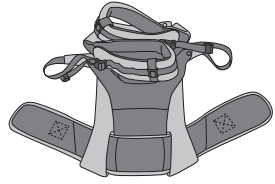
ベビーキャリアのたたみ方



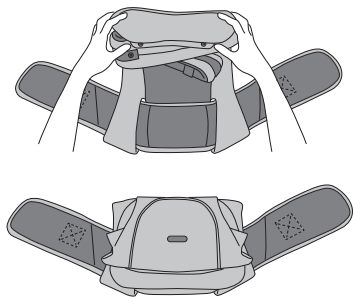
1 | 裏返して
背面側に向ける
ベビーキャリアを裏返しにします。



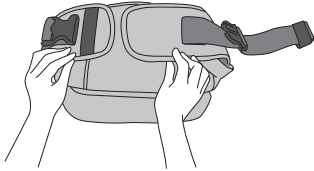
2 | 肩ベルトを折りたたむ
肩ベルトを内側に折りたたみます。



3 | 腰ベルト以外を
折りたたむ
ベルトのストラップなどもキャリア
パーツの内側に折りこむようにします。

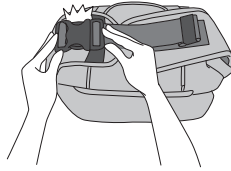


4 | 巻き込んで丸めていく
折りたたんだ肩ベルトごと、
巻いて丸めていきます。



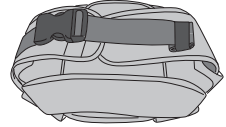
5 | 腰ベルトで包む

腰ベルトで、丸めた部分を包むようにたたみます。



6 | バックルを留める

腰ベルトのバックルを留めます。



7 | 完成

完成です。

— OPTION —
新生児パッド

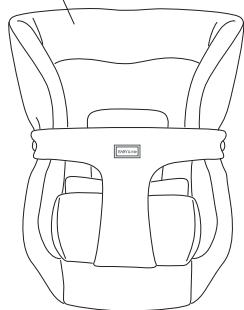
各部の名称 製品を取り出したときに

- 製品を取り出した後は、部品がそろっているか、破損がないかを確認して下さい。
- 欠品や破損の際は、弊社カスタマーセンターまですみやかにご連絡下さい。

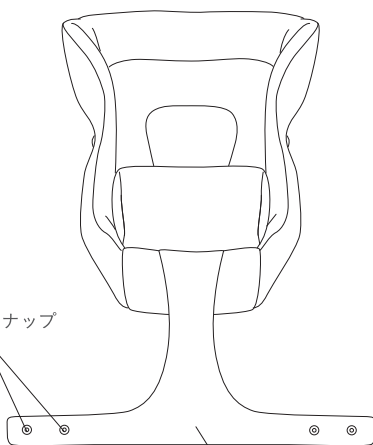
対象月齢0ヶ月(3.2kg)～4ヶ月(7.5kg)まで

※新生児パッドは別売りです

ネッククッション

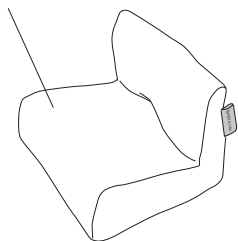


調整スナップ



前面ベルト

ボトムサポートクッション



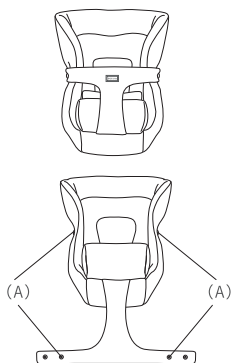
※新生児パッドに設置する際は、幅の広いクッションを下にして下さい。



保証書

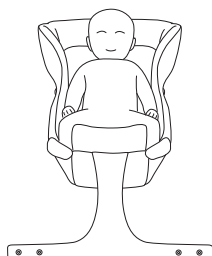
装着方法

新生児～首すわり前のお子様には、新生児パッドをお使い下さい。



1 | 調整スナップを本体から外す

新生児パッドを用意し、ボタン(A)をはずします。



※お尻の下と足の間にクッションを入れるよう設置。

2 | お子様を乗せる

ソファやベッドなどの、やわらかい台の上で、新生児パッドにお子様を乗せます。

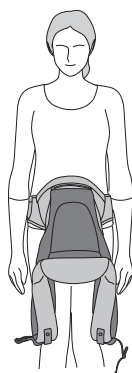


※お子様の成長によっては、ボトムサポートクッションは使用しません。

3 | ベルトを留めて完成

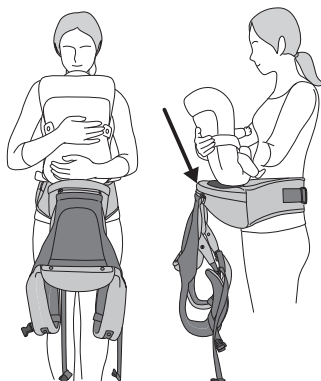
ベルトをボタンで留めて完成です。小さいお子様の場合は、一番小さいボタンを留めて下さい。

対面抱っこ 新生児パッド & ヒップシートキャリア



1 | 腰ベルトを装着する

ヒップシートキャリアの腰ベルトを装着します。



2 | 新生児パッドを装着したお子様を乗せる

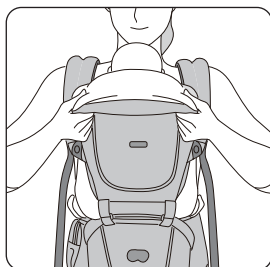
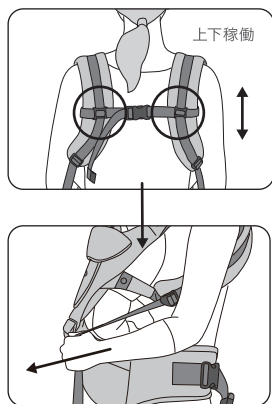
新生児パッドを装着したお子様を、ヒップシートに乗せます。少し斜めにして乗せて下さい。



3 | 肩ベルトに片方ずつ腕を通す

片手でお子様を支えながら肩ベルトに片方ずつ腕を通します。





※ネッククッションは折り返さずに使用することもできます。お子様の成長に合わせて折り返して下さい。

4 | バックルと安全ベルトを留め肩ベルトの長さを調整

上部バックルを留め、肩ベルトのストラップを、矢印の方向に引っ張り、長さを調整します。

5 | ネッククッションを折り返す

新生児パッドの首の部分のネッククッションを折り返します。

6 | 完成

完成です。

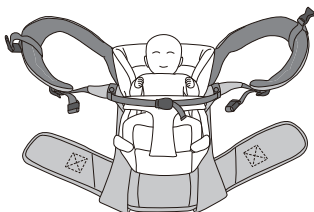
※お子様を降ろす際は、抱く時と逆の手順で行って下さい。

対面抱っこ 新生児パッド & ベビーキャリア



1 | 新生児パッドを乗せる準備

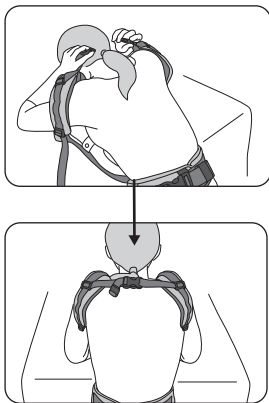
ヒップシートキャリアの腰ベルトを装着します。



2 | ベビーキャリアの上に新生児パッドを乗せ、安全ベルトを留める

ベビーキャリアの上に、お子様を乗せます。この時、装着者の方とお子様が密着するようにして下さい。





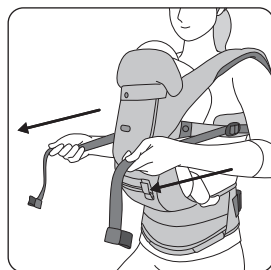
3 | 肩ベルトに腕を通し バックルを留める

お子様の上に前かがみになり、肩ベルトに腕を通し、上部バックルを留めます。



4 | 上体を起こす

お子様を抱きかかえながら、上体を起こします。



5 | 肩ベルトの 長さを調節

肩ベルトのストラップを、矢印の方向に引っ張り、長さを調整します。



※ネッククッションは折り返さず
に使用することもできます。お
子様の成長に合わせて折り返
して下さい。

6 | 新生児パッドを 折り返す

新生児パッドの首の部分の
ネッククッションを折り返
します。



7 | 完成

完成です。

安全のために

新生児バットにも、安全
ベルトは装着するよう
にしましょう。

安全について

- ご使用前にこの「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使い下さい。
- 本取扱説明書をお読みになった後は、必要なときにすぐに取り出せる場所に大切に保管して下さい。
- 本製品を第三者に譲渡する場合は、取扱説明書も一緒に譲渡して下さい。

⚠ 警告 誤った取扱いをすると「死亡事故につながるおそれがある内容」です。

⚠ 注意 注意事項を守らない「軽傷を負うおそれがある内容」です。

⚠ 警告 落下の危険性

- ◎お子様が開口部から落下するおそれがあるため、着脱の際や身体を傾ける場合はお子様が落下しないよう手で支えて下さい。しゃがむ時は、お子様の頭が下向きにならないよう、腰ではなく膝を曲げて下さい。
- ◎各部にあるバックルは確実にとめ、ベルト・ストラップの長さをお子様や使用者に合わせて正しく調整して下さい。誤った使用方法によりお子様が落下するおそれがあります。
- ◎本製品を使用中に、大きく前かがみになったり反ったりしないで下さい。
お子様が滑り落ちるおそれがあります。
- ◎安全ベルトは落下防止のため必ずつけて下さい。

⚠ 警告 窒息の危険性

- ◎生後4か月未満の乳児は、使用者の身体に顔を強く押し当てられた場合に、本製品で窒息するおそれがあります。
- ◎お子様を使用者の身体に強く縛り付けずに、お子様の頭部を動かせる余裕があるように装着して下さい。
- ◎お子様の状態に注意しながら使用し、気道をふさぐことがないようにして下さい。

⚠ 注意 着脱・使用上の注意

- ◎中材を抜いてのご使用はしないで下さい。また、中材を抜いて他の物を詰めての使用も、危険ですのでおやめ下さい。
- ◎ヒップシートを正しく装着していないと、お子様を乗せた際に前に傾き、ヒップシートの底部分が骨盤や腹部を圧迫し、使用者の不快感の原因となるおそれがあります。
- ◎着脱は可能な限り低い姿勢で安全な場所で行って下さい。また、人に介添えてもらうのが望ましいです。
- ◎使用前にバックル等の固定部が確実にとめられていることを確認して下さい。特に背中や胸のバックルは、必ず確認してください。製品にほつれやキズ・破れがあった場合、またはバックルが1箇所でも破損した場合は速やかに使用を中止して下さい。
- ◎装着後も各ベルトの緩みがないかを確認して下さい。
- ◎抱っこで使用する場合、お子様の頭部で使用者の前方、特に足元の視界が妨げられないよう装着し、歩行時也要注意して下さい。
- ◎首の座らない乳児に使用する場合は、必ず新生児パッド(オプション)を使用し、使用者とお子様向き合う姿勢のみでご使用下さい。
- ◎早産児及び呼吸疾患等のあるお子様は、生後1か月以内のご使用をお控え下さい。
- ◎バックルの開口部にお子様の手指が入らないよう注意して下さい。隙間に指が入って抜けなくなったり、ケガの危険性があります。
- ◎思わぬケガや破損を防ぐために、本製品を使用しない時も、バックルは凸凹を確実に差し込んだ状態で保管して下さい。
- ◎授乳後30分間位はお子様はおなかを圧迫することがあり、消化吸収を妨げ、嘔吐のおそれがあります。消化吸収を助けるために使用しないで下さい。
- ◎連続して使用する場合は、体調の変化や装着状況を確認する必要があるため2時間以内のご使用が望ましいです。
- ◎体調がすぐれない時や、身体に痛みを感じたら使用をお控え下さい。
- ◎家事での使用は屈んだ時などに転倒するおそれがあるため十分注意して下さい。
- ◎調理をしている時のご使用は火などに十分注意し、安全を確認しながらご使用下さい。
- ◎自動車、オートバイ、自転車では使用しないで下さい。

点検・お手入れ・保管方法

●点検について

ご使用前に、バックル等の部品が破損したり、ベルトや生地などに破れ、ほつれ、キズがないことを確認して下さい。異常がある状態で使用すると事故につながるおそれがあります。

●お手入れについて

洗濯機を使用する場合

◎ヒップシートキャリア ▶ ヒップシートの中材を取り出し、すべてのバックルを留め、ファスナーは閉めて、マジックテープは留めてから、30度以下の水温で弱流水にて洗濯ネットに入れて洗濯して下さい。

◎ベビーキャリアパーツ、新生児パッド、よだれカバー、ベルトカバー ▶ ファスナーを閉めて、マジックテープは留めてから、30度以下の水温で弱水流にて洗濯ネットに入れて洗濯して下さい。

洗剤を使用する場合には中性洗剤を使用して下さい。

蛍光増白剤入洗剤、塩素系漂白剤は使用しないで下さい。また、他の物とは分けて洗って下さい。色落ち・移染のおそれがあります。

日陰でつり干しをして完全に乾かして下さい。

風合いと型崩れを避けるためには洗濯機の使用頻度は控えめにし、軽い汚れの場合は湿らせた布で軽くたたいて落として下さい。



●保管方法について

お子様の手の届く場所に保管しないで下さい。

高温多湿な環境を避けて保管して下さい。

屋外に放置したり、濡れたまま放置しないで下さい。

直射日光のあたる場所に保管しないで下さい。

Q&A

Q. 腰ベルトはどの位置で付ければいいですか。

A. 一般的には腰骨の上、ウエストの位置に付けます。装着者の体型やお子様の成長に合わせて調整して下さい。

Q. 腰ベルトが食い込んで痛い、違和感があります。

A. 腰ベルトの装着が緩い、位置が合っていない可能性があります。腰ベルトはきつく巻いて下さい。位置が合っていない場合は上下にずらして調整して下さい。

Q. 子供の腕はベルトの上から出すのですか？下から出すのですか。

A. お子様の成長に合わせてどちらでもご使用頂けます。ただし、特に腰すわり前のお子様は上体が不安定ですので、手で支えるようにしてあげて下さい。

Q. ベビーキャリア使用時に安全ベルトを本体に付けるスナップボタンがありません。

A. 連結スナップはヒップシートキャリア使用時には安全ベルト取付用のスナップ、ベビーキャリア使用時にはベビーキャリアパーツ取付用スナップとなります。ベビーキャリアでご使用されている場合は、安全ベルトの真ん中のスナップボタンは使用しません。

Q. 装着者の身長が低いので、子供の顔が自分の顔の位置に来てしまいます。

A. 腰ベルトの位置を下げて調整して下さい。

Q. 他メーカーの新生児パッドは使用できますか。

A. BABY&Meのヒップシート及びベビーキャリアに他社製品の新生児パッドはご使用頂けません。

Q. 肩ベルトが外れて落ちてしまうのですが。

A. 上部バックルの位置が下すぎると肩ベルトが外れてしまう事があります。装着者の体形に合わせて位置を調整して下さい(12ページ参照)

Q. 中材を抜いて荷物を入れられますか。

A. 落下の恐れがあり、大変危険です。お子様の安全の為に必ず中材を入れた状態で使用して下さい。小物入れはウエストポーチをご利用下さい。

Q. ベビーキャリアパーツのsmallサイズと通常サイズの切替が分かりません。

A. お子様の成長に合わせて保護者の方が判断して下さい。自然に通常サイズまで足が広がるお子様であればsmallサイズを使用する必要はありません。股の開きが自然なM字になるよう調整して下さい。

Q. ベルトの余りが長く垂れさがって気になります。

A. ベルトはストラッピングバンドでまとめることができます。(10ページ参照)

保証書

保証規定

1. 保証期間はご購入日より1年間です。
2. 日本国内在住の方が保証対象です。
3. 保証期間中に正常な使用状態（取扱説明書及び本体縫込ラベルなどの注意書に従った使用状態）で故障した場合には無償修理を致します。ご購入後7日以内の初期不良のお申し出以外の場合は送料をご負担いただきます。

保証の適用外

1. 保証書がない場合
2. 保証書にお買い上げ日及び販売店印またはご購入レシートがない場合
（オンラインショップにてご購入のお客様はご注文明細がわかるお取引メールをお控え下さい）
3. 故意、または不注意による故障、破損
4. 間違ったご使用や不当な修理、改造による部品の変形、故障、破損
5. 製品の自然劣化及び洗濯による色落ち、経年変化による色褪せなど外観の変化
6. 地震、落雷、水害、火災、盗難など、自然災害や人災による紛失や破損
7. 中古販売や個人売買などにより購入した場合
8. 本製品以外の諸経費（運賃、代替品等）

保証期間中でも次のような場合は有償での対応となります

1. 上部バックル及び腰バックルの破損
2. 正常に使用するにおいて問題がないと判断される箇所（バックル、スナップボタン、生地等）の破損、不良（ただし、ご購入後7日以内の初期不良のお申し出は除く）

お客様情報

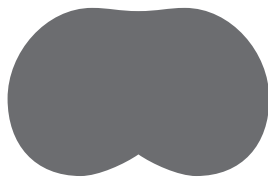
ご住所 〒 <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> - <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/>	
お名前	TEL
商品名・型番	
ご購入日	販売店名

- *この保証書はお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
保証期間経過後の修理などについては、カスタマーセンターに直接お問合せ下さい。
*保証書の発行はできませんので大切に保管して下さい。

発売元 株式会社アスコン BABY&Me事業部

〒141-0031 東京都品川区 西五反田七丁目22番17号 TOCビル5F
カスタマーセンター：0800-100-1730 info@babyandme.co.jp





BABY & Me[®]